

長崎国際大学同窓会誌

Vol.2
2011.3



[発行元] 長崎国際大学同窓会

〒859-3298 長崎県佐世保市ハウステンボス町2825-7 長崎国際大学事務局
TEL.0956 (39) 2020 FAX.0956 (39) 3111 http://www.niu.ac.jp

在学生も巻き込んだ、アットホームな時を終えて

長崎国際大学 同窓会会长 折原 賢児



梅のつぼみがほころぶ季節となり、春の訪れが待ち遠しく感じます。

同窓生の皆様、大学関係者の皆様、元気に励んでおられますか？

さて、長崎国際大学同窓会では、平成22年10月30日に第2回同窓会総会、同窓会懇親会を大学学園祭と同日に開催致しました。

たくさんの人で賑わいを見せた学園祭。模擬店の呼びかけが飛び交う最中「うわっ！久しぶり～！！」、「先生～、俺、出世しましたよ（笑）！」、「久しぶりにお茶を飲みにきました♪」など、久しぶりの再会を喜ぶ声があちらこちらから聞こえていました。模擬店やイベントを通して卒業生や在学生、恩師の方々が入り混じる光景がとても印象的でした。

総会では在学生も加わり、卒業生、理事長、学長をはじめとする多くの大学関係者の皆様と共に、同窓会の運営方針を決めさせて頂きました。また、それまでの期間、同窓会運営についてのご意見やアドバイス等頂くなど、同窓生以外の方にも協力していただいて嬉しい限りでした。場所を移して開催された懇親会では、卒業生、恩師、大学職員の方々を含めた64名で行われ、終始和やかな雰囲気でした。会場では卒業生の現況報告や、ケーキならぬハンバーガー入刀など、アットホームで手作り感溢れる国際大らしいひと時となりました。これも皆さん一人ひとりのおかげだと思います。ありがとうございました。

さて、いよいよ本格的に動き出しました長崎国際大学同窓会。平成22年度には公募により、同窓会の愛称として『悠和会』と決定いたしました。また、部活動支援の一環として部活表彰、部活動バックアップ支援を実施し、学生支援として学生会・学園祭実行委員への激励等を行いました。さらに、同窓会による奨学金制度も現在進めております。その他、長崎国際大学創立10周年ということで、体育館緞帳の寄贈、モニュメント時計の建設及び周辺整備（現在建設中）等をさせて頂いております。

平成23年度は、部活動支援、学生支援等を継続するとともに、6月には第3回長崎国際大学同窓会総会、懇親会を大々的に開催致します。それに伴い、より多くの同窓生の方々に参加していただき満足していただけるよう、HP等の呼びかけ、同窓会活動の更なる充実に力を注いで参りたいと思います。今後とも皆様のご協力とご理解をよろしくお願ひ致します。



学校法人九州文化学園
理事長 安部 直樹

早いもので大学も、2010年で10周年を迎える事が出来ました。まだ、卒業生もいなく、先輩もいない、もちろん伝統も実績もない本学に入学をして頂いた第1期、第2期卒業の皆さん。そして、徐々に学生が集まり、14年に健康管理学部、18年に薬学部設置に伴い、また新たな希望を持って集って来ていたいたいた皆さん。この10年は、まさに本大学の草創期でもありました。それだからこそ、卒業生の皆さんと本大学は固い結びつきを持つことが出来ました。大学時代は青春の真っただ中にありました。希望もあり、夢もあり、体中が燃え酔っていた時代もありましたね。だからこそ、今学生生活が鮮やかによみがえってくるのです。

大学は新たな大人になるためのスタート地点でもありました。大学で学んだ知識、技能、そして取得した資格、大学で出会った友人と諸先生、大学で悩んだ不安と焦躁、大学で得た喜びと感動。このような思い出と体験が、今あなたの珠玉の糧となっていることでしょう。どうぞ元気でいて下さい。幸福であってください。そしてまたいつか、大学を訪ねて下さい。皆さんと共に母校も又一生懸命歴史を刻んで参ります。共に成長して参りましょう。皆さんのご健勝を心より祈っています。



長崎国際大学
学長 潮谷 義子

今年はうさぎ年。うさぎは行動も敏捷で活発。繁殖力も旺盛で、用途は様々に広がり、無駄なく役立つ動物といわれているようです。

同窓生の皆様の今年の歩みが「うさぎ年」にあやかって、時代と呼応し、仕事も私的な領域も、スピード感溢れ、心身健康、充実した日々であることを期待しています。

ところで、大学創立10周年記念に際しまして、同窓会から1. モニュメント時計及び周辺整備、2. 体育館ステージ緞帳、3. 奨学資金を贈呈いただき、卒業生の温かいお心と共に受領させていただきました。心から感謝申し上げます。

モニュメント時計は、今、どんな配置、どんな形にすれば、卒業生の想いと在学生の想いが重なり、大学空間に流れる時季が心に残り、響くのか検討されています。

そして、奨学資金は現下の低経済成長が及ぼす突然の保護者の失業や、何らかの理由で学資が続かず、無念の思いで学業を断念せざるを得ない学生もいます中、とりわけありがたいものです。

同窓会が設立されて、まだまだ日は浅いです。しかし、皆様方と大学、学生とのパイプを強くし、長崎国際大学の存在感を共に高めてまいりたいものです。

各々の持ち場、立場の中で、今後ともご活躍下さい。

【同窓会】第2回同窓会総会及び同窓会懇親会報告

平成22年10月30日(土)長崎国際大学にて同窓会総会が開催されました。昨年度の設立総会から早くも1年が経ち、2回目の総会を迎える事が出来ました。

総会には同窓生はもちろん、安部理事長、潮谷学長はじめ、多くの教職員の方々が駆けつけて下さいました。総会では平成21年度事業報告と予算審議が行われ、総会議案は満場一致で可決承認されました。また、大学への支援事業として、功績ある部活に対し、表彰がありました。今回は陸上競技部、女子テニス部、ゴルフ部の3団体が選ばれました。

更に同窓会では、母校の設立10周年を記念し、奨学金基金と大学内に設置するモニュメント時計、体育館の綾帳、長崎国際大学ののぼり旗等を贈らせていただきました。

夕方には、九十九島観光ホテルに場所を移して同窓会懇親会を開催しました。学生生活に過ごした佐世保へ帰つてくる同窓生があのころを懐かしんでくれたらとの思いで、佐世保ならではの佐世保バーガーを用意させていただきました。なんとサイズは30センチ近くもあるBIGバーガーを用意し、会場をわかせました。様々な分野で活躍する同窓生の近況報告などもあり、大変賑やかな会いになりました。

今回の懇親会は「アットホーム」というコンセプトで、皆が楽しく笑える空間を作ろうと思い実施してまいりました。参加者の皆さんや役員の皆さんのが楽しそうな顔が見ることが出来て本当に良かったです。みなさんの「ホーム」として同窓会活動が皆さん的心のよりどころになればと思っております。



悠和会への期待

長崎国際大学 人間社会学部学部長 木村 勝彦



一昨年の秋に産声を上げた長崎国際大学同窓会は、昨年秋の学園祭において、在学生たちの意見をもとに「悠和会」と名付けられました。これでわが同窓会も、いよいよ本格的な歩みをはじめることになったのだという、嬉しい感慨を覚えております。伝統ある大学はどこも確固たる同窓会をもっており、同窓会がその大学の学風の形成と伝承に大きな力を発揮しています。同窓会が大学を支えると言っても過言ではありませんし、在学生たちも同窓会の大きな流れの中に属するのだという自覚によって、勇気づけられ、大学への帰属意識を確認していくことができるのです。その意味では、開学十周年を経た今、「悠和会」の存在こそが長崎国際大学の発展の証にほかなりません。

勉学はもちろんのこと、スポーツや芸術・文化の様々なサークル活動、ボランティア活動等に、本学の在学生たちは益々活躍を見せてくれることでしょう。「悠和会」の皆様方には、ぜひ末永くそうした後輩たちの活躍を見守り、激励くださいますようお願ひいたします。「悠和会」の更なる発展をお祈りしております。

「あったらいいな」の実現をめざして

「大学創立10周年。同窓会から何か大学にプレゼントしたいなあ」という思いから、在学生、卒業生に声をかけ、『モニュメント時計』を寄贈することになりました。それは、大学には時計がないこと。大学のシンボル的なものがないという理由からです。そして、その周辺整備も行うことになりました。

コンセプトは“いつも、人から。そして、心から”。時計のモチーフは『ハート』で、2つのハートを重ねました。輝き合い、時間の経過とともに風合いができるよう、色は真鍮風のゴールドにしました。一方、周辺整備のテーマは“あい”。その空間で芽生える『愛』、『逢い』、『合い』。そして、あ・いがなくては何も始まらないという“始まりの場所”という意味も込めました。

この他にもいくつかの『秘密』が散りばめています。

その『秘密』は今後、紹介していくと思います。

この空間が青春時代を過ごす学生の憩いの場となり、卒業生の思い出の場になることを願って。



国際観光学科は卒業生にも開かれています

国際観光学科長 田渕 幸親



長崎国際大学は、「いのち・健康・暮らし」を3本柱に、地域に根差した人材の育成に日々邁進してきました。国際観光学科は、豊かな「暮らし」づくりの一役を担う学生を育成している学科として活躍しています。

暮らしもグローバル化し、身近で外国人との交流の機会が増えています。そこで必要なノウハウは、外国語に留まりません。人の移動にともなう諸問題、快適な交通、宿泊、情報のやりとりをスムーズにするためには何がどう必要であるのか。接触にともなうきしみに如何に対応するかなど、新しい知の論理や技法を探求していくかなければなりません。また、地域での日々の「暮らし」を豊かで生甲斐のあるものにするために、長寿社会の「暮らし」を支える健やかな身体と心を造る方途も探らなければなりません。

そうした国際観光学科の取り組みは、卒業生にも適応されなくてはならないと考えています。卒業生こそが国際観光学科を創り上げてきた原動力なのですから。もちろん中退者も学び残したことを見に来てもいいし、友人知人の顔を見に来てもいいし、商売に来てもいいし、悩み事の相談に来てもいいし、転職情報の交換に来てもいいし、とにかくワイワイしてみるだけでもいいのです。

Home Coming Day!

11月20日(土)13:00から、「日本一めんどうみのいい大学」をめざして、第1回「Home Coming Day!」を実施しました。



第2回Home Coming Day!

2月19日(土)13:00～15:00
初回の口コミ効果でしょうか?
第2回は大変賑やかになりました。
第2回の様子はホームページにて!

第3回Home Coming Day!

3月19日(土)
次回はハウステンボスにてオープン!
皆さんが来るのを楽しみに待っています!

学ぶ楽しさと働く喜び

社会福祉学科長 山本 主税



卒業生のみなさん、お元気で仕事に励んでいますか？私は昨年4月に高橋先生、浜崎先生に続き3代目の社会福祉学科長を拝命しました。ところがそのとたんに肺がんと肺炎が見つかり入院手術、左肺の下半分を切除しました。7年前の大腸がんの転移癌で「今度こそ死ぬのかな」と一時は覚悟ましたが意外に平気で、とりあえずあと5年から10年くらいは生きたいなと思っています。

さて、私は子どものころから4人の兄弟中で一番の勉強嫌の劣等生でしたが、社会人になって自分の力の足りなさにはたと氣付き、それからは本気で貪欲に知識の吸収に努め、必死に仕事に取組み続けました。「学ぶ」とは「まねぶ」という古い大和言葉が変化したものです。つまり先生や上司・先輩の考え方や行動をよく見、よく聞いて真似し、自分を向上させることです。

素直に学んでいるとそれまで知らなかつたことに気づかされ「へー、知らなかつた、そういうことなのか！」という驚きや感動があります。また学校で教わったことがその当時は充分理解できなくても、社会人になり実務の中で、「あの時あの先生がおっしゃったことはのことなんだ。やっとわかった！」と思い当たる時があります。「学びて時にこれを習う、また嬉しからずや」（論語）とはこのことです。卒業生のみなさんも職場できつとそんな場面に出会いそんな心境になることがあるはずです。「へー！」は自分を向上させる第一歩かもしれませんね。常に真摯に学び続け、喜びを持って働く人は周囲の人を幸せにするだけでなく、自分自身もあわせな人生を送れる人になれるはずです。

ところで現在、社会福祉学科の最大の課題は「いかにして学生の減少傾向を食い止め、反転攻勢に転ずるか」です。残念ながら即効薬はなかなか見つかりません。しかし国家試験の合格率を九州トップレベルに引き上げるとか就職率を100%に近づける、なによりも在校生が感動し満足できる授業やキャンパスライフを保障する、また地域社会との信頼関係を築くなどの地道で着実な努力の積み重ねによって、必ず第二期目の社会福祉学科の黄金時代を築こうと全教員が決意を新たにしています。どうか卒業生の皆さんからも母校の発展に温かいご支援とご協力を願いいたします。暇を見つけて（私が生きているうちに）大学にも顔を出して下さい。昼食時なら懐かしい学食で350円の定食を、夕食前なら一皿105円の回転寿司を20皿までを限度におごってさしあげます。いつでも大歓迎ですよ。

健康栄養学科の歩みと近況

健康栄養学科長 野村 秀一



卒業生の皆さん、お元気ですか？ 健康栄養学科は2002年4月に創設され、本年で9年目を迎えました。私も早いもので、本学に2005年4月に赴任して6年目になります。この間に、5期生までがこの学び舎を築立って行きました。幸いにも、私は1期生とも1年間でしたが、生活を共にすることことができました。このようなことから、この度、同窓会広報誌第2号の発刊に当たり、健康栄養学科を代表して、学科の歩みと近況について報告させて頂きます。

創設から2006年3月までは、学部長として竹本泰一郎先生（現佐世保市保健所長）を中心として、健康栄養学科の礎が築かれた時期です。その間に1・2期生が卒業しました。2006年3月には、1期生が初めての管理栄養士国家試験に臨みましたが、結果は42.2%という低い合格率でした。その後、教員全員で、国試対策の実施方法を手探りしながら策定し、2期生よりその対策実施法に従って国試対策を実行しました。その結果、2期生は96.7%、3期生は96.1%、4期生は84.4%、5期生は93.9%という高い合格率を維持できるようになり、本年度は、長崎県では3校中第1位、九州県内では13校中第2位でした。これらの結果は、ひとえに、学生諸君の頑張りと先生方の熱意の賜であります。これからも、高い合格率を堅持できるように、学生と教員全員で、力を合わせて頑張っていきます！！

創設から6年目の2007年4月に、新しい学部長として、矢野捷介先生が長崎大学医学部より着任され、今日に至っています。この間に、創設期に学科の発展に尽力された先生方がご退職され、その後任として、新進気鋭の先生方が着任され、以前にまして、明るく・活気のある健康栄養学科となっております。また、2009年4月には、本学科・本学大学院を修了した生え抜きの教員がはじめて誕生し、後輩である学生の教育・指導に頑張っています。さらに、2010年より卒業研究がはじまり、学科全体として、研究することへの情熱も芽生えてきたところです。現在の在校生は、1年生は、男子15名、女子66名、2年生は、男子15名、女子68名、3年生は、男子4名、女子49名、4年生は、男子9名、女子48名で、全体で274名の学生と教員22名で、学生と教員の間の距離が近いとう伝統のもと、毎日、楽しく切磋琢磨しながら、頑張っておりますので、卒業生の皆様の応援の程、よろしくお願い致します。また、元気な姿を見せに、大学にお出でください。

同窓会って、何だ？

薬学科長 山本 経之



長崎国際大学の同窓会は、昨年6月27日に設立され、本学創立十周年記念の本年10月30日には2度目の総会・祝宴を開催しました。初々しい同窓会には、実績はまだありませんが、沢山の夢があります。1年1年時を重ね、1年1年人材を輩出し、同窓の絆が綾織りの様に築かれることを期待しています。

グローバル化の進展に伴い、社会構造は大きく変革し、私達は好むと好まざるとに関わらず生き残りを掛けた熾烈な競争社会に埋没しています。この様な状況下では、同窓会の目的は単なる「会員相互の華やかな親睦」の域を超えて、如何にして「長崎国際大学の発展」に寄与するか、如何にして「地域への積極的な貢献」に参画するか、さらには如何にして「新しい潮流に乗る為の知識の向上」を計るかをプロモートする重要な役割を担っています。

薬剤師の過疎地域佐世保の薬学教育に並々ならぬ御尽力を頂くとともに、長崎／佐世保／川棚／早岐界隈の夜のグルメにも精通され精力的に地域貢献をなされていた薬学部荒川正幸先生（薬剤学）は、本年12月2日に志半ばにして天国に召されました。長崎国際大学として初の現役教員の悲しい葬儀となりました。誠に残念です。また葬儀に際し、同窓会から哀悼の献花を頂きましたこと、この紙面を借りて深く感謝致します。何時も学生に夢を託されていた荒川先生は、同窓会の中でも華々しく御活躍されたでしょうに、残念でなりません。何の脈絡もなく荒川先生が脳裏にふと現れ、私は未だになかなか涙が止まりません。

大学は学生諸君の為の教育／研究の場だけではなくて、別れるのが辛いと思える友／先生に巡り合う大切な場でもあります。同窓会は、それをさらに培養し育む役割を積極的に演じなければなりません。

最後に、折原賢児氏（初代同窓会会长）の「ふるさと」の終わりの一節を記します。同窓会はその様なものだと、今、私は、沁み沁み思っています。

「帰つておいでともだち 君は僕のふるさと 僕は君のふるさと」



活活動表彰の報告

同窓会役員会議にて表彰団体を選抜し、今回表彰する運びになりましたので、卒業生の皆さんにご報告致します。

この表彰は、課外活動で優秀な成績を収めた個人及び団体を表彰し、同窓会から奨励金を寄付することにより、課外活動の高揚を図ることを目的としています。

10月29日(火)長崎国際大学同窓会総会においてクラブ・サークル表彰が行われました。

今回表彰されたクラブは、陸上競技部・女子テニス部・ゴルフ部の3団体です。

上記団体の今年の主な成績、陸上競技部は第42回全日本大学駅伝対校選手権大会出場・女子テニス部は全日本学生テニス選手権出場・ゴルフ部は日米大学ゴルフ対抗戦に出場するなど、優秀な戦績を残しています。

同窓会では、年に1回課外活動で優秀な成績を収めたクラブ・サークルを表彰し支援を行なって行きたいと考えています。卒業生の皆さんも後輩達の活動をご期待ください。

女子テニス部 国際観光学科4年◎主将／川村麻衣

この度、同窓会及び卒業生の皆さんから表彰をいただき本当にありがとうございました。女子テニス部は創部以来、九州学生テニス連盟の公式戦におきまして優勝23回(シングルス8回、ダブルス15回)、準優勝22回(シングルス11回、ダブルス11回)という戦績を残し、また今年度の主な戦績は九州夏季学生テニス選手権単複制覇、全日本学生シングルスランギング26位、37位と九州は勿論のこと、全国でもトップを目指してがんばっています。来年度は創部以来、まだ成し遂げていない団体戦で九州No.1になり、全国で10校しか出場できない「全国王座」に必ず出場し、卒業生の皆さんにご報告したいと思っています。今回、卒業生からの表彰をいただき、本学及び卒業生のためにも一生懸命がんばって「日本一」を目指そうと部員一同、あらためて団結した次第です。これからもご声援、ご支援の程、どうぞ宜しくお願ひいたします。

ゴルフ部 国際観光学科3年◎荒巻 健

この度、同窓会から、ゴルフ部の活動をこのような形で表彰していただき、部員一同大変喜んでいます。今年のゴルフ部戦績は、九州大会個人戦で3大会優勝・6月に北海道で開催された第47回全国大学ゴルフ対抗戦に九州代表として出場し6位に入賞しました。今大会6位までに与えられる日米大学ゴルフ対抗戦への出場権を獲得、9月に福島で開催された日米大学ゴルフ対抗戦に日本代表として出場、結果は9位でした。創部以来の目標であった日米大学ゴルフ対抗戦は、ゴルフ部にとって大変大きな経験になりました。アメリカの選手とのパワーの違いやゴルフに対する姿勢等世界で活躍する学生プレーヤーと共に対戦出来たことは、創部以来の目標達成と同時に、この大会で優勝という新たな目標が出来ました。創部以来、大学関係者の方々をはじめ地域の方々にもご協力していただきこの戦績が残せたと思っています。今後はこの表彰を心の糧として、来年もこの表彰の栄誉に恥じない戦績が残せるように精一杯練習に励み努力していきますので、ご声援よろしくお願ひ致します。

陸上競技部全国大会出場

平成22年6月12日に開催された九州地区予選会で3位に入賞し出場権を獲得、平成22年11月7日(日)に開催された、「第42回全日本大学駅伝対校選手権大会」に本学陸上競技部が3年ぶり2回目の出場を果しました。

本大会は、10月の「出雲駅伝」正月の「箱根駅伝」とともに「学生三大駅伝」のひとつとして有名な大会です。

全国各地の予選を勝ち抜いたチームとシード校など26大学が熱田神宮～伊勢神宮の8区間106.8kmを競います。前回出場時の17位を目標に掲げ、今大会に臨みましたが、22位という結果に終わり全国のレベルの高さを痛感したとの事でした。長崎国際大学の学生が走っている姿をテレビで観戦した方も多いと思います。部員の皆さんたくさんのお感動をありがとうございます。そして来年もこの経験を活かし連続出場をめざして頑張ってください。



陸上競技部 国際観光学科2年◎岩崎仁志

この度、同窓会より表彰いただきありがとうございました。陸上競技部は今年、目標としていた全日本大学駅伝に3年ぶりに出場する事が出来ました。

結果は22位と3年前出場した時の17位を超えることは出来ませんでしたが、個々の持っている力を十分発揮できたものと思っています。来年も全日本大学駅伝出場を目標とし、日々練習に取り組んでいく所存でありますのでご声援よろしくお願ひ致します。

同窓会愛称決定！「悠和会」

本同窓会は、正式名称を「長崎国際大学同窓会」としています。同窓会役員のみなさんに同窓会をより身近に感じていただきたいとの思いで、愛称を募集しました。多くの案が寄せられ、同窓会役員ではその中から3案に絞りました。最終選考は10月30日に行われた長崎国際大学大学祭において投票という形で決めさせていただきました。投票の結果、選ばれたのは「悠和会」です。

卒業生の今後の活躍と母校の発展を祈り、全ての絆を大切にして、人間尊重とホスピタリティの精神を受け継ぎ、「いつも人から。そして、心から。」という大学のモットーを表す言葉として「悠和会」と定めされました。

「長崎国際大学同窓会」が未永く続き、同窓会を通じて“仲間達”との絆を大切にして欲しいとの願いが込められています。

長崎国際大学同窓会総会のご案内

第2回総会に続き、下記の日程で第3回同窓会を開催します。まだ成長途中的同窓会を皆さんと共に充実させていただきたいと思っています。同級生同士、声をかけていただき、たくさんの同窓生に参加していただきたいと思っております。懐かしい顔が揃うのを楽しみにしています。

日程／平成23年6月4日(土)

◎詳細につきましてはホームページ等でお知らせいたします。

【問い合わせ先】「長崎国際大学同窓会」悠和会

《所在地》

〒859-3298 長崎県佐世保市ハウステンボス町2825-7
長崎国際大学内

《同窓会アドレス》 niu_dousoukai@yahoo.co.jp

ハイスクール茶会 in ハウステンボス

チューリップの咲き誇る春のハウステンボスで、高校生茶道部員による茶会が行われます。ハウステンボス各所に用意された茶席で一服のお茶はいかがでしょうか？本学の学生もスタッフとしてイベントを支えます。

このイベントは長崎国際大学の10周年を記念事業の一環として行われます。大学の特色である「茶道」を通じて、地域の方々との交流を目的としています。

卒業生の皆さん、懐かしいあのハウステンボスに遊びに来ませんか？

日時／平成23年3月19日(土) 13:00～15:00

場所／ハウステンボス内各所



のぼり旗ありがとうございました!! ~大学よりお礼のメッセージ~

長崎国際大学同窓会よりのぼり旗をいただきました。

早速、長崎国際大学10周年記念式典や就職活動の一環としてYahooJAPANドームで行われました企業合同説明会、陸上部の駅伝大会での応援等で活用いたしました。のぼり旗があることにより、長崎国際大学のことを、多くの方々に知っていた大切なこと、また、応援する者の母校への愛校心が多くの人々に表現できるものと思いました。今後も、様々な場面で、使用させていただきます。本当にありがとうございました。



同窓生近況報告募集!

同窓会では、同窓会員のみなさんからの近況報告を募集しています。大学で学んだ専門分野を活かして働いている方、この佐世保の地で事業を立ち上げた方！身近な同窓生で同窓会をした報告など、内容は問いません。同窓会への意見や要望などでも構いません。同窓会役員は同窓生のみなさんとともに同窓会を成長出来たらとの思いです。みなさんの声をお待ちしております。

◎応募は下記電子メールアドレス、もしくは郵便にてお願い致します。

メール／niu_dousoukai@yahoo.co.jp
郵便／「長崎国際大学同窓会」悠和会
〒859-3298 長崎県佐世保市
ハウステンボス町2825-7
長崎国際大学内